

発行日:平成25年 5月 1日(四半期発行)
介護老人保健施設ケアポート・田谷機関紙
〒244-0844 横浜市栄区田谷町 2030-3
TEL:045-858-5882
発行責任者:吉田憲一

新

介護課長の須永です。

穏やかな風がうれしい季節となっていました。
インフルエンザやノロウイルスなどの流行も落ち着き、ご家族様のご協力もあり、当施設でも利用者様の感染者は一人も出る事がなく乗り切ることが出来ました。

ご面会時間の短縮や制限など、ご協力いただきまして、ありがとうございました。

さて、私事ではございますが、前任者の退職に伴い、昨年の10月より介護課長という立場をやらせていただいております。

まだまだ、至らない所があり、皆様にはご迷惑をおかけする事もあるとは思いますが、利用者様一人ひとりがその方らしい生活が送れる様にご支援をさせていただきたいと考えております。

私が介護士として働かせていただいて10年が経ちました。多くの利用者様にお会いしていますが、お一人お一人、様々な人生を歩まれ、物事の感じ方や性格も全く違う中で支援することの難しさを痛感してきました。

そのため、私達はただ統一した対応ではなく、それぞれの利用者様に合ったお声かけ、接し方はどのようなものか、どうすれば心地良いと思っていただけるのかと日々考え、努力しています。

今後も精進してまいりたいと思いますが、ご家族が面会にいらした時の利用者様のとても嬉しそうな顔は、私達が何をしても引き出す事の出来ない表情です。

今後も、お時間の許す限りご面会にいらしてください。そして、笑顔で過ごされている姿を私達に見せてください。私達もその笑顔を目標に、援助を行っていきたいと思います。

介護課長：須永





今年は、とにかく桜の開花が早い春となりました。毎年、桜の開花に合わせてお花見を実施しておりますが、これだけ予想に反した開花時期には本当に驚きました。お花見を実施するには、普段より多くの職員を当日に配置する必要があるため、管理職は大変だったのではと思います。利用者様にとっても、職員にとっても思い出深いお花見になつたのではないかでしょう？

夢中になるほうは？

3階利用者様の御花見を、3月29日に開催しました。場所は施設から車で数分の金井公園前にある桜並木。当日は雨にも降られず、心地よい気温のうす曇でした。

今年の桜は開花が早く、テレビでも報道が多かったので、早々と散ってしまうのではないかと心配でしたが、御花見に選んだ桜並木には、まだ桜も程よく残っていて御花見には十分な咲き具合でした。



利用者様も楽しまれていた様子でしたが、御用意した御菓子に夢中と言う場面も…

それでも楽しんで頂けたのが私達職員にも伝わってきたので、今年も良い御花見になったのではないかと思います。

また来年も良い御花見ができると良いと思います。

3階介護:村越



花見について

3月26日柏尾川周辺のお花見に行って来ました。今年は例年より随分と開花が早く、お花見の当日も朝から少し肌寒い感じでした。ただこの時期をのがしてしまうと…との思いいで、利用者様にたくさん着込んで頂いての出発となりました。



桜はすでに満開であり、皆様の笑顔と「きれいだね。やっぱり外はいいね」の言葉に励まされ、職員にも笑みがこぼれました。10時半を過ぎたあたりから、ようやく暖かくなりました。柏尾川に飛んで来る鳥たちや、犬のお





散歩をされる方々、また保育園児のお散歩コースにもなっている様で「こんにちは」の元気な声が聞こえ、とても和やかな気分になりました。帰りには今年も無事お花見が終わり、安堵の気持ちと利用者様全員をお誘いする事が出来ず、また外出の機会を設け皆様

に楽しい日々を過ごして頂きたいと思いました。

2階介護:徳増・加藤



桜に誘われて。

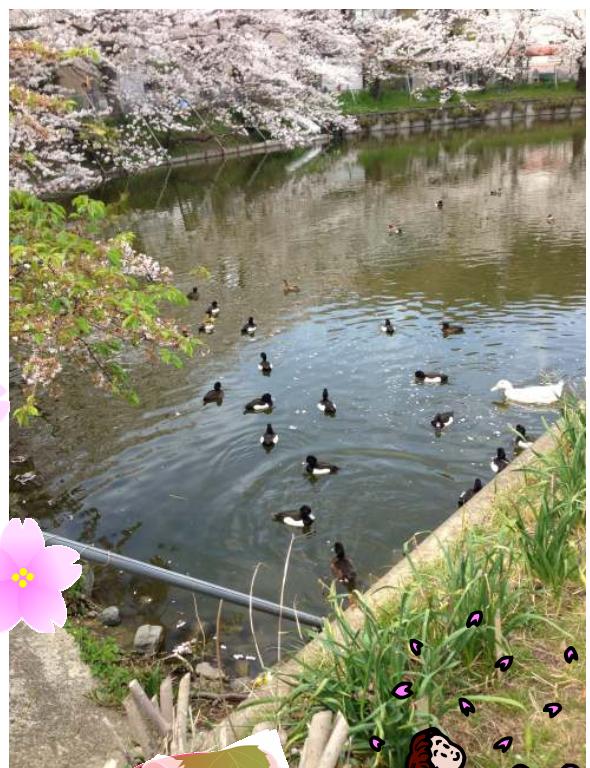
通所では、思いがけない桜の開花に合わせ、予定より3日早くお花見をスタートしました。暖かい日は、近くの千秀公園へ、花冷えの日は鎌倉山から谷戸池にかけてドライブを行いました。

千秀公園では、和やかな日差しの下で桜を楽しみ、体操をしたり散歩をしたり、最後は集合写真を撮りました。鎌倉山から谷戸池へ臨むドライブでは、鎌倉山で桜並木のトンネルをくぐり抜け、谷戸池では水面に浮かぶ桜の花びらに、アヒルやカモ、口をパクパクさせる鯉も見られ、住宅街に面した穏やかな春の

陽気を満喫しました。

谷戸池は、大船駅に近く静かな場所ですので、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？

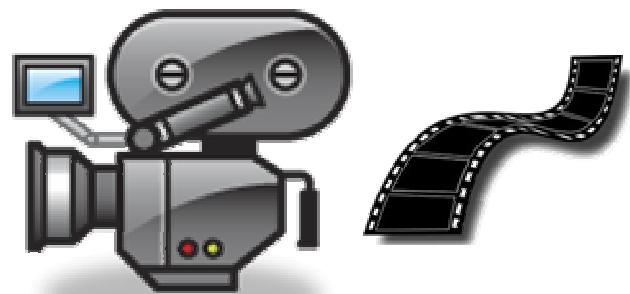
通所リハ:平野



暖かい春の一日「映画レク」

施設では楽しみながら施設生活を過ごして頂く為に、日々のレクリエーションやいろいろな季節の行事を行っています。また、機能の回復を兼ねて手芸や習字・籐細工など行ってもらい日々の生活

を活性化する事が出来るよう努めています。寒い冬の間は、施設の中で過ごす



時間が多く春になるのが待ち遠しく感じていました。徐々に暖かい日が多くなり外気浴やお散歩・お花見が出来る様になり、先日は利用者様と共にテラスモール湘南に映画を観に行きました。車の中からの景色や新緑・春の花などを眺めて春を感じながら笑顔がこぼれ昔話に話が弾み、「映画館に来るのは久しぶり何年ぶりかなあ！？昔はよく來んだよ」と若い頃の自分を思い出され懐かしいお話を伺いました。

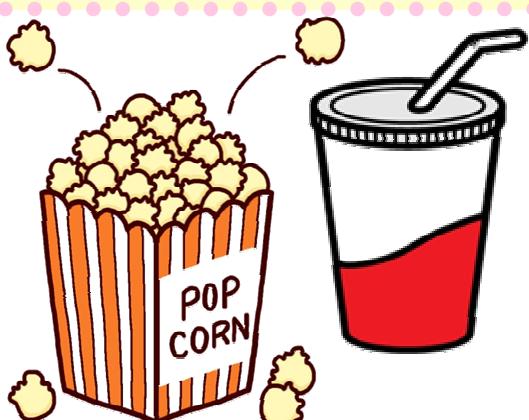
「これからも映画や外出が出来るようにリハビリを頑張らないとなあ」と前向きな気持ちがとても良く伝わってきました。みなさんはジュースを飲みながら楽しまれ、時にはドキドキしながら3Dの映画にビックリしていました。

映画の後の昼食は大盛りの海鮮を思いっきり頬張り、施設の中では、

いつも残してばかりいる方も「おいしいねえ～」と近くにテーブルの赤ちゃんに目を細めながら残さず見事に全部召し上がられました。

暖かい春の日に、気分転換が出来、前向きな気持ちになりとても良い一日を過ごす事が出来ました。

気分一新、リハビリを行いご自宅へ戻られる日が早く来るようになると、心に強く思う一日となりました。



編集後記

梅・桃・桜・
少し大人しげな冬が終わ
ります。今年の春は、とても暖か
く、人々だけでなく、春を告
げる花々の季節感まで奪つ
てしまつたようです。施設か
ら見える景色にも、梅から桜
まで一度に咲き誇つてしま
い、「粒で一度おいしい」
花景色となっていました。

華やかな春の景色は、見て
いて嬉しいものですが、服部
嵐雪の「梅一輪　一輪ほどの
あたたかさ」のように、
一輪一輪咲く毎に暖か
さを噛み締めることも、
四季を楽しむ一つのよ
うに感じます。

梅・桃・桜・
少し大人しげな冬が終わ
ります。今年の春は、とても暖か
く、人々だけでなく、春を告
げる花々の季節感まで奪つ
てしまつたようです。施設か
ら見える景色にも、梅から桜
まで一度に咲き誇つてしま
い、「粒で一度おいしい」
花景色となっていました。

華やかな春の景色は、見て
いて嬉しいものですが、服部
嵐雪の「梅一輪　一輪ほどの
あたたかさ」のように、
一輪一輪咲く毎に暖か
さを噛み締めることも、
四季を楽しむ一つのよ
うに感じます。

梅・桃・桜・
少し大人しげな冬が終わ
ります。今年の春は、とても暖か
く、人々だけでなく、春を告
げる花々の季節感まで奪つ
てしまつたようです。施設か
ら見える景色にも、梅から桜
まで一度に咲き誇つてしま
い、「粒で一度おいしい」
花景色となっていました。

ケアマネージャー：平井